

形式：対面セミナー

補足： 配信はありません。会場にお越しの上、ご受講ください（会場が未定の場合は、お手数ですが、Web ページでご確認ください）

ジャンル：MOT（R&D 戦略、マネジメント、技術経営）

講習会コード： t d s 2 0 2 4 1 0 0 2 a 1

継続的なイノベーション創出には、R & D 部門のリーダーシップ強化が鍵となります。リーダーシップの考え方から R & D の特性を踏まえたマネジメント技術、組織を動かすビジョン、組織の進化と人材育成、気づきを組織の学びに変える思考プロセスまで、事例を交えて解説します。

研究・開発現場を活性化させるリーダーシップの実践ノウハウ

R&D 現場に求められるマネジメント技術とその活用、メンバーのやる気と協働を引き出すコミュニケーション

講師：（株）ケミストリーキューブ 代表取締役 イノベーションコンサルタント 平木 肇氏

【ご紹介】1992 年筑波大学を卒業、シャープ（株）入社。エンジニアとして先端電子デバイスの研究開発・製品開発・生産技術開発に取り組む。通産省（当時）主幹の次世代研究プロジェクトに参画。99 年（株）日本能率協会コンサルティング入社。14 年間にわたり、技術経営（MOT）、イノベーションマネジメント、研究開発（R & D）マネジメントを主領域としたコンサルティングに従事。2014 年（株）ケミストリーキューブ設立。『技術人材の知恵を、価値を創り出す力に変える』をコンセプトとして、ものづくり企業・技術系企業の技術力・価値創造力の強化と人材の開発を支援している。

- 日程 2024 年 10 月 2 日（水） 13:00 ~ 17:00
- 会場 東京 ※都内中心部で調整中
- 受講料 対面受講 36,300 円（税込）※8/2 までのお申込で **2 割引** となります

<プログラム>

1. 研究・開発部門におけるリーダーシップの重要性

- ・ものづくり企業を取り巻く環境変化と危機感
- ・イノベーションとは「価値の創造と具現化」
- ・変化する R & D の役割と現場の悩み
- ・リーダーシップの強化が R & D 自己革新の鍵を握る

2. リーダーシップのコンセプト

- ・リーダーとは、リーダーシップとは
- ・管理作業をこなせてもリーダーにはなれない
- ・リーダーは、担当者の延長線上ではない、組織上の役職でもない
- ・リーダーの役割は「創造したい未来を示し、現在を変え続けること」
- ・コミュニケーションに投資せよ
- ・コミュニケーションは、人と組織を動かすための最大の武器
- ・革新マインド ~失敗を恐れず、楽しむ姿勢~
- ・リーダーシップとマネジメントの関係~マネジメントはリーダーのための技術~
- ・2 軸志向 ~人と組織を動かすための基本思想~

3. ビジョンによって組織を動かす

- ・ビジョンのない組織の限界
- ・ビジョンの核は「理念 + ありがたい姿」
- ・まず自らに問いかかけよ ~我々は何に貢献するのか~
- ・ビジョンに込めた思いを文章にする
- ・ビジョンの本質はコミュニケーションツール
- ・ビジョンをもとに組織のメンバーと対話する

4. R & D 組織の進化戦略をたてる

- ・組織における学習の重要性
- ・学習とは、継続的に組織能力を進化させること
- ・顧客価値を起点として組織のグランドデザインを描く
- ・顧客価値とは何か ~顧客の「嬉しい」をイメージする~
- ・組織能力の強み・弱みを知る
- ・組織進化のシナリオを描く

5. 組織の進化と人材の成長を同期させる

- ・人材育成はリーダーの最も重要な仕事
- ・OJT の限界、Off-JT の機能不全
- ・人材育成の基本は「経験学習」
- ・メンバーのやる気をいかに引き出すか~内発的動機付けの重要性~
- ・2 軸面談 ~メンバーとの対話の工夫~
- ・マイプランと成長宣言 ~メンバーが自ら考え、語る仕掛け~

6. メンバーの協働意識を高め、知恵を集める

- ・仮説検証の重要性 ~イノベーションはやってみなければわからない~
- ・仮説の見える化と気づきの振り返り
- ・見える化作戦会議 ~進捗会議を作战会議の場に変える~
- ・創発型振り返り ~気づきを学びに変える思考プロセス~
- ・リーダーの役割 ~評価から支援へ~

7. 実践事例の紹介

8. フリーディスカッション（質疑含む）

<習得知識>

- ★イノベーションの時代における研究・開発の役割
- ★研究・開発現場を変えるリーダーシップの考え方
- ★リーダーシップを実践するためのマネジメント技術とその活用ノウハウ

<こんな方におすすめです>

製造企業・技術系企業の経営者、技術・開発部門長、マネージャー、リーダー、技術者・研究者、技術・開発企画部門のマネージャー、スタッフ、技術人材の教育・育成を担う部門のマネージャー、スタッフなど、技術人材の教育・育成を担う部門の方などで、特に下記の課題認識をお持ちの方に最適です。

- ◎ 研究開発部門のイノベーションを生み出す力を高めたい
- ◎ 研究開発部門の生産性を高めたい
現場のマネジメントを変えたい、進化させたい
- ◎ 研究開発現場を引っ張るリーダー、マネージャーを育てたい
- ◎ 研究開発部門のためのリーダー、マネージャー教育を実施したい

<講義概要>

技術者、研究者のリーダーシップをいかに高めるかは、研究・開発部門が継続的にイノベーションを生み出していくための鍵を握ります。リーダーシップとは、未来へむけたありがたい姿を自ら描き、その実現へむけて現在を変えていくリーダーとしての行動であり、コミュニケーションによって技術者、研究者の集団を組織化し、やる気と協働を引き出すマネジメント技術です。本セミナーは、継続的なイノベーションの創造へ向けて研究・開発現場を担うリーダーが実践するリーダーシップとマネジメント技術について、（株）ケミストリーキューブが様々なものづくり企業の R & D を支援する中で培った実践手法をもとに解説します。

<お申込要項>

下記に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください（※は必須です）

FAX
03-6261-7924

申込講座	2024/10/2	研究・開発現場を活性化させるリーダーシップの実践ノウハウ	
会社名※			
所在地※ (請求書等の送付先)	〒		
参加者①	氏名※		TEL※
	所属※		FAX
	Email※		@
会員登録	<input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録しない (登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します)		
参加者②	氏名※		TEL※
	所属※		FAX
	Email※		@
会員登録	<input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録しない (登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します)		
支払方法※	<input type="checkbox"/> 銀行振込（紙請求書） <input type="checkbox"/> 銀行振込（PDF請求書） <input type="checkbox"/> カード支払い <input type="checkbox"/> 未定のため後日連絡する		
支払予定日※	<input type="checkbox"/> [] 月 [] 日ごろを予定している <input type="checkbox"/> 未定のため後日連絡する		
備考※			

お申込について

① 以下のいずれかの方法でお申込みください

A	FAX	上記に必要事項をご記入の上、送信ください
B	E-mail	送信先： entry@tech-d.jp メール本文に<①【申込講座】 ②【会社名】 ③【所在地】 ④【氏名】 ⑤【所属】 ⑥【Email】 ⑦【TEL】 ⑧【支払方法】、⑨【支払予定日】>をご記入の上、ご送信ください
C	Web	https://tech-d.jp/ の各講座のページからお申込みください

② お申込受付後、受付完了のご連絡（メールまたはお電話）をいたします

③ 請求書等をお送りいたします

<注意>

① お申込後 1 週間たっても受付完了の連絡がなかった場合は、お手数ですが、弊社までご連絡ください

② 開催日の 7 日前以内のキャンセルはお受け致しかねます。必要に応じ代理の方のご出席をお願いいたします

お支払について

<期日>

受講料は講習会開催日の翌月末日までにお支払いください

※期日までに間に合わない場合は、対応いたしますのでご一報ください

<方法>

①銀行振込（振込手数料は御社にてご負担願います）

②クレジットカード（支払方法はメールでご案内します）

【お振込先】

振込先銀行	三井住友銀行
支店	多摩センター支店（909）
口座番号	（普）0973522
名義	株式会社テックデザイン

主催 申込・問合せ先	名称	株式会社テックデザイン（ http://www.tech-d.jp/ ）		
	住所	〒102-0074 東京都千代田区九段南 3-9-14 九段南センタービル 5 階		
	電話	03-6261-7920	FAX	03-6261-7924
	E-mail	entry@tech-d.jp（申込） / info@tech-d.jp（問合せ）		